

かがやき

発行日 平成27年3月1日
発行者 西中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市倉敷西公民館
倉敷市八王寺町199-3
E-mail ph-kuranishi@kurashiki-oky.ed.jp
http://www.kurashiki-oky.ed.jp/ph/kuranishi

人権作品表彰式

11月30日(日), 人権作品表彰式を行いました。
これは, 西中学校区内の中学校と四つの小学校の児童生徒が, 日頃感じている「人権」についての思いを表した作文やポスター, 標語の優秀作品を表彰し, 地域や保護者の方々に発表する会です。
表彰式では, 作文を朗読したり, ポスターや標語に込めた気持ちをしっかりと発表しました。
学校や地域での毎日の生活の中で, いろいろな人権に対し鋭い感覚をもち続けて欲しいと願っています。



作文の部

- 倉敷西小学校6年 内田 美月
「いじめ」
- 中洲小学校4年 梅田 優希
「いじめについて」
- 西中学校2年 高竹 佑芽
「いのちの重さ」

ポスターの部



倉敷西小学校6年 近藤 樹子

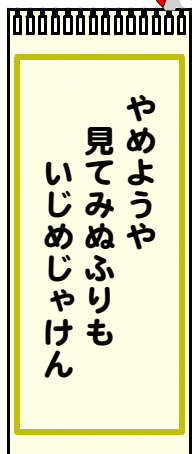


老松小学校2年 井上 瑞季

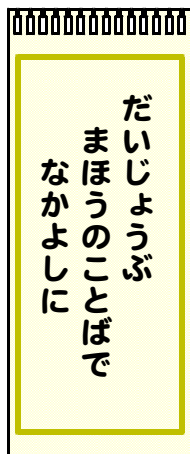


老松小学校2年 荒木 美紅

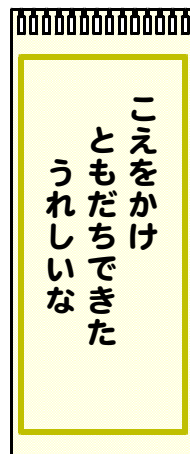
標語の部



中洲小学校4年 佐々木 百華



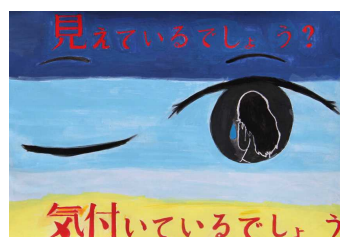
万寿小学校3年 高下 紗季



老松小学校1年 栗栖 奏



中洲小学校4年 大饗 蓮



西中学校3年 岡 あやな

【敬称略】

老松幼稚園

サンタさんもやってきたよ!! お楽しみ会



12月18日(木)に、ももっこクラブの友達(来年度入園予定者)を招待して、お楽しみ会を開きました。

年少児は、ももっこクラブの友達がかぶるパーティー帽子の飾り付けをしたり、どのようにすれば、ももっこクラブの友達と仲よくなれるかを考えたりして、準備を進めてきました。

お楽しみ会当日は、職員からのプレゼントでブラックライトを使ったパネルシアターを見ました。その後、『あわてんぼうのサンタクロース』を歌っていると、鈴の音が…。子どもたちは、「サンタさんが来た!!!」と大喜びでした。サンタさんとお話をしてから、ももっこクラブの友達と一緒に踊りました。ももっこクラブの友達を誘うときには、少し腰を落として目線を合わせて、優しく「一緒に踊ろう。」と、言葉掛けをする在園児の姿がありました。

今までの経験を通して、いつの間にか年齢の近い友達を思いやる気持ちが育ってきていることが感じられ、とてもうれしい気持ちになりました。



中洲幼稚園

みんなでぺったん!おもちつき!!

12月9日(火)、地域の方や祖父母、おやじの会の方などをお招きして、もちつき会をしました。いろいろな人が力を合わせ、ついたり、丸めたりして、もちができあがっていく様子を楽しむことができました。昔ながらのくどや釜、杵や臼を使ってのもちつきに、子どもたちは興味津々!「ぺったんこ。ぺったんこ。」と声を合わせて応援したり、年中児や年長児はつき手になったりしました。大きな杵は重かったようですが、手を添えてもらいながら「楽しい!」と笑顔いっぱいでした。できたてのもちにきな粉をかけて、その場で食べました。友達と顔を見合わせ「おいしいね!」と、言う年少児の様子に、周りの人たちも思わず笑顔になりました。

日本の伝統的な行事に親しみを持ち、いろいろな人との触れ合いを楽しむことができました。





間野さん、『なかよし集会』で
11月18日(火) 西小体育館

間野さんは、ご自身が生活の中で苦労されていることや、子どもたちに知っておいて欲しいことを、手話を交えて伝えてくださいました。しなやかさの中にも力強さがある手の動きに引きつけられ、真剣に話を聞く子どもたち。教えていただいた手話であいさつをかわすうちに、会場はいつの間にかあたたかい空気に包まれていました。

倉敷西小学校では、年に2回、人権について考える取組をしています。本年度2回目のなかよし週間のテーマは「共に生きよう」でした。障がいのある人を理解し、自分にできることを考え、実践する子どもになってほしいと願い、計画しました。病気や障がいのある人が登場するDVDを視聴したり、『なかよし集会』で、手話サークルの講師をされている間野留美子さんからお話を伺ったりすることで、障がいのある人のことを考えたり、自分を見つめ直したりするよい機会となりました。



西中学校

西公民館との交流会

11月14日(金)、西公民館との交流会を行いました。今年はオペレッタに挑戦。劇の中に歌も入れて「ももたろう」をしました。1年生が劇で役を演じ、2・3年生が歌いました。いつも元気な1年生。そんな1年生も今日は緊張して、こわばった表情で始まりました。だんだん雰囲気にも慣れ、笑顔も見られるようになり、2・3年生の明るい歌声とともに「ももたろう」をしっかりと演じることができました。そして、最後には2・3年生のダンス。AKB48の歌でかわいく元気にダンスをして今年の交流会を締めくくりました。

交流会に向けて、一生懸命練習や準備をしてきました。その中で、うまくいかずにけんかをしたり、声が小さくて注意されたり、いろいろな困難がありました。それでも12組のみんなが最後まであきらめずにやり遂げることができました。たくさんのあたたかい拍手をいただき、子どもたちの自信にもつながりました。あたたかく見守ってくださる地域の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。



2・3年生と公民館グループ
「コール・ハピネス」との合唱



1年生の劇「ももたろう」



人権学習推進委員会の取り組み

西中学校区人権学習推進委員会に参加している団体の方々が、いろいろな活動を行っています。

人権講演会

老松学区町内会婦人部

ケータイ・スマホの身近な危険



1月21日(水)、老松ふれあい会館にて筒井愛知(つつい よしとも)先生をお迎えして、人権講演会を行いました。いろいろな事例を通して、現実社会ではない仮想空間での問題点を挙げられました。仮想空間では、人と人との関わりが薄れ、心が育たなくなり、本当のコミュニケーション力が身に付かないことを指摘されました。



【人権講演会参加者の感想】

- ・私はメールが余り好きではない。なんだか自分の思っていることが、きちんと伝わらないような気がする。考えられないようなトラブルが増えているが、相手のことを考える共感性の欠如が原因だと思う。
- ・我が子のスマホの使い方を見ていて、不安になることが多かったのですが、今日のお話を聞いて、もう一度使い方について話し合いをしてみようと思います。

中洲学区愛育委員会

【お知らせ】

くらしき♥心ほっとサポーター

そのままで
いてもいいんだ
そばにいる

心ほっとサポーターとは・・・
精神障がいに対する偏見をなくす啓発や、心の健康づくりの推進を行っていく人たちのことです。

心ほっとサポーター
倉敷市保健所 健康づくり課
倉敷保健推進室
Tel.086-434-9822

ほっとちゃん
ほっとサポーター 作川柳

倉敷市からのお知らせです。
愛育委員会では、「くらしき♥心ほっとサポーター」の活動に協力しています。

倉敷西公民館

第2回人権教育講演会

伝えたい言葉・歌 パンツの使命



1月25日(日)、第2回人権教育講演会を行いました。

講師の内田先生は、人権・命の大切さについて、自作の歌と東日本大震災への支援活動など具体的な事例をあげてお話をしてくださいました。

74名の参加者があり、涙と笑いのひとときを過ごしました。人権について考えることのできた貴重な時間でした。

【人権教育講演会参加者の感想】

- ・人権の話も今日のような話だと分かりやすい。かしまらない人権の話で、ユーモアがあり、ギターでの歌があり、気分的に楽しく学習できた。
- ・二つのことが印象に残った。一つめは、「偏見をもたないで生きていくことが大切」二つめは、「自分一人では生きていけない。協力して生きていくことが大切だ。」ということです。